

2024年度バイオメディカルサイエンス専攻シラバス

授業科目名	基礎解剖学		
コーディネータ	仁田 亮		
授業形式	講義	配当年次	修士1年次
単位数	2単位	選択・必修	選択必修
曜日・時限	前期 集中講義 開講形態区分: 1 対面のみ		
担当分野名	生体構造解剖学分野		
担当教員名	仁田 亮、吉川 知志、仁田 英里子、今崎 剛、山本 正道、荒川 高光、江村 健児		
授業のテーマ	人体の構造を機能と関連づけて理解する		
授業の到達目標	(1)人体の構造を機能と関連付けて理解し、頭の中で人体の三次元構造を構築できるようになること。 (2)中枢神経系の基本的な構造と機能、主要な神経回路について理解すること。		
授業の概要と計画	<p>前期(4月~5月)に集中講義として、開講形態区分: 1 対面のみで行う。講義資料は随時BEEF+にアップロードする。ただし、授業日程を変更する必要がある場合には、随時、BEEF+で通知する。</p> <p>01) 4月08日(月)10:10-11:10「人体解剖学講義01」解剖学ガイダンス 担当: 仁田 02) 4月08日(月)11:20-12:20「人体解剖学講義02」解剖学総論 担当: 仁田 03) 4月08日(月)13:20-14:20「人体解剖学講義03」骨学総論/骨の連結(関節学・靭帯学)総論 担当: 吉川 04) 4月08日(月)14:30-15:30「人体解剖学講義04」筋学総論 担当: 吉川 05) 4月09日(火)14:30-15:30「人体解剖学講義05」血管系総論 担当: 仁田 06) 4月09日(火)15:40-16:40「人体解剖学講義06」リンパ・免疫系総論 担当: 仁田(英) 07) 4月10日(水)10:10-11:10「人体解剖学講義07」血管系各論 担当: 仁田 08) 4月10日(水)11:20-12:20「人体解剖学講義08」心臓 担当: 仁田 09) 4月11日(木)10:10-11:10「人体解剖学講義09」体幹の骨 担当: 荒川 10) 4月11日(木)11:20-12:20「人体解剖学講義10」上肢の骨 担当: 荒川 11) 4月11日(木)13:20-14:20「人体解剖学講義11」下肢の骨 担当: 荒川 12) 4月11日(木)14:30-15:30「人体解剖学講義12」あたまの骨 担当: 江村 13) 4月15日(月)10:10-11:10「人体解剖学講義13」消化器系(上部消化管) 担当: 仁田 14) 4月15日(月)11:20-12:20「人体解剖学講義14」消化器系(腹膜・下部消化管) 担当: 仁田 15) 4月15日(月)13:20-14:20「人体解剖学講義15」消化器系(下部消化管) 担当: 仁田 16) 4月15日(月)14:30-15:30「人体解剖学講義16」消化器系(肝胆膵) 担当: 仁田 17) 4月17日(水)13:20-14:20「人体解剖学講義17」呼吸器系 担当: 仁田 18) 4月17日(水)14:30-15:30「人体解剖学講義18」呼吸器系 担当: 仁田 19) 4月18日(木)11:20-12:20「人体解剖学講義19」泌尿器 担当: 山本 20) 4月18日(木)13:20-14:20「人体解剖学講義20」生殖器・会陰 担当: 仁田(英) 21) 4月18日(木)14:30-15:30「人体解剖学講義21」内分泌系 担当: 仁田(英) 22) 4月19日(金)11:20-12:20「人体解剖学講義22」末梢神経系総論/自律神経系総論 担当: 吉川 23) 4月19日(金)13:20-14:20「人体解剖学講義23」脊髄神経・骨格筋(1) 担当: 今崎 24) 4月19日(金)14:30-15:30「人体解剖学講義24」脊髄神経・骨格筋(2) 担当: 今崎 25) 4月22日(月)11:20-12:20「人体解剖学講義25」脊髄神経・骨格筋(3) 担当: 今崎 26) 4月23日(火)11:20-12:20「人体解剖学講義26」脳神経(1) 担当: 吉川 27) 4月23日(火)13:20-14:20「人体解剖学講義27」脳神経(2) 担当: 吉川 28) 4月23日(火)14:30-15:30「人体解剖学講義28」視覚器/聴覚器 担当: 吉川 29) 5月23日(木)10:10-11:10「神経解剖学講義01」神経組織学・変性・再生 担当: 今崎 30) 5月23日(木)11:20-12:20「神経解剖学講義02」脊髄 担当: 今崎 31) 5月24日(金)10:10-11:10「神経解剖学講義03」延髄 担当: 吉川 32) 5月24日(金)11:20-12:20「神経解剖学講義04」橋 担当: 吉川 33) 5月24日(金)13:20-14:20「神経解剖学講義05」中脳 担当: 吉川 34) 5月24日(金)14:30-15:30「神経解剖学講義06」小脳 担当: 吉川 35) 5月28日(火)11:20-12:20「神経解剖学講義07」間脳 担当: 吉川 36) 5月28日(火)13:20-14:20「神経解剖学講義08」大脳基底核 担当: 吉川 37) 5月28日(火)14:30-15:30「神経解剖学講義09」大脳皮質 担当: 吉川 38) 5月29日(水)10:10-11:10「神経解剖学講義10」運動路 担当: 吉川 39) 5月29日(水)11:20-12:20「神経解剖学講義11」感覚路 担当: 吉川 40) 5月29日(水)13:20-14:20「神経解剖学講義12」髄膜と脳脊髄液 担当: 吉川 41) 5月29日(水)14:30-15:30「神経解剖学講義13」脳の血管 担当: 吉川</p>		
成績評価方法	授業への参加度20%(上記授業計画のうち、20時間以上の出席が必要)、レポート試験80%で評価する。		
成績評価基準	(1)人体の構造を機能と関連付けて理解できているか。 (2)中枢神経系の基本的な構造と機能、主要な神経回路を理解できているか。		
履修上の注意 (関連科目情報)	<ul style="list-style-type: none"> 講義資料の配付、学生への連絡、レポート回収は、BEEF+にて行う。 講義における人体の機能に応じた系統的な構造の学習(系統解剖学)と、人体解剖学指定教科書(解剖学講義)の自学自習による胸部、腹部など局所ごとの構造の学習(局所解剖学)を併用すること。 		
事前・事後学修	<p>事前学修: 各回の授業で取り扱う項目について、関係する書物・論文等を読んだ上で、疑問点をまとめておくこと。</p> <p>事後学修: 各回の授業で取り扱った事項について、関係する書物・論文等を再読し、授業で学んだことについてまとめること。</p> <p>本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。</p>		
学生へのメッセージ	不明な部分がある場合は、躊躇せずに質問することを心がけること。 積極的態度で、何事にも興味を持ち授業に望むこと。		
オフィスアワー・連絡先	メールにて随時受け付けます。		
今年度の工夫			
教科書	<ul style="list-style-type: none"> ■解剖学講義(伊藤隆著、南山堂): 記述が平易でよくまとまっており、通読に適した好著である。図版との併用で3次元構造の理解を進めてほしい。 ■カラー図解 神経解剖学講義ノート(寺島俊雄著、金芳堂): 前任教授の手による歴代神大生御用達の快著。 		
参考書・参考資料等	■ネッター解剖学アトラス(相磯貞和訳、南江堂)		
授業における使用言語	日本語		
キーワード			